

K03.5 歯の(骨性)癒着
 K03.6 歯の沈着物[付着物]
 K03.7 歯の硬組織の萌出後の変色
 K03.8 歯の硬組織のその他の明示された疾患
 K03.9 歯の硬組織の疾患, 詳細不明
 K04 歯髄及び根尖部歯周組織の疾患
 K04.0 歯髄炎
 K04.1 歯髄えく壊>死
 K04.2 歯髄の変性
 K04.3 歯髄における異常硬組織の形成
 K04.4 歯髄原発の急性根尖性歯周炎
 K04.5 慢性根尖性歯周炎
 K04.6 瘻(孔)を伴う根尖周囲膿瘍
 K04.7 瘻(孔)を伴わない根尖周囲膿瘍
 K04.8 歯根のうく囊>胞
 K04.9 歯髄及び根尖周囲組織のその他及び詳細不明の疾患
 K05 歯肉炎及び歯周疾患
 K05.0 急性歯肉炎
 K05.1 慢性歯肉炎
 K05.2 急性歯周炎
 K05.3 慢性歯周炎
 K05.4 歯周症
 K05.5 その他の歯周疾患
 K05.6 歯周疾患, 詳細不明
 K06 歯肉及び無歯顎堤のその他の障害
 K06.0 歯肉退縮
 K06.1 歯肉腫大
 K06.2 外傷に関連した歯肉及び無歯顎堤病巣
 K06.8 歯肉及び無歯顎堤のその他の明示された障害
 K06.9 歯肉及び無歯顎堤の障害, 詳細不明
 K07 歯顎顔面(先天)異常[不正咬合を含む]
 K07.0 顎の大きさの著しい異常
 K07.1 顎と頭蓋底との関係の異常
 K07.2 上下歯列弓の位置的関係の異常
 K07.3 歯の位置異常
 K07.4 不正咬合, 詳細不明
 K07.5 歯顎顔面の機能的異常
 K07.6 顎関節障害
 K07.8 その他の歯顎顔面の異常
 K07.9 歯顎顔面の異常, 詳細不明
 K08 歯及び歯の支持組織のその他の障害
 K08.0 全身的な原因による歯の脱落
 K08.1 事故, 抜歯又は局所の歯周疾患による歯の喪失
 K08.2 無歯顎堤の萎縮
 K08.3 残根
 K08.8 歯及び歯の支持組織のその他の明示された障害
 K08.9 歯及び歯の支持組織の障害, 詳細不明
 K09 口腔部のうく囊>胞, 他に分類されないもの
 K09.0 発育性歯原性のうく囊>胞
 K09.1 口腔部の発育性(非歯原性)のうく囊>胞
 K09.2 その他の顎骨のうく囊>胞
 K09.8 その他の口腔部のうく囊>胞, 他に分類されないもの
 K09.9 口腔部のうく囊>胞, 詳細不明
 K10 顎骨のその他の疾患
 K10.0 顎骨の発育性障害
 K10.1 巨細胞肉芽腫, 中心性
 K10.2 炎症性顎骨病態
 K10.3 顎骨の歯槽炎
 K10.8 顎骨のその他の明示された疾患
 K10.9 顎骨の疾患, 詳細不明
 K11 唾液腺疾患
 K11.0 唾液腺萎縮
 K11.1 唾液腺肥大

K11.2 唾液腺炎
 K11.3 唾液腺膿瘍
 K11.4 唾液腺瘻
 K11.5 唾石症
 K11.6 唾液腺粘液のうく囊>胞<腫>
 K11.7 唾液の分泌障害
 K11.8 その他の唾液腺疾患
 K11.9 唾液腺疾患, 詳細不明
 K12 口内炎及び関連病変
 K12.0 再発性口腔アフタ
 K12.1 その他の型の口内炎
 K12.2 口腔の蜂巣炎<蜂窩織炎>及び膿瘍
 K12.3 口腔粘膜炎(潰瘍性)
 K13 口唇及び口腔粘膜のその他の疾患
 K13.0 口唇の疾患
 K13.1 頬粘膜及び口唇の咬癖
 K13.2 舌を含む口腔上皮の白板症及びその他の障害
 K13.3 毛様白板症
 K13.4 口腔粘膜の肉芽腫及び肉芽腫様病変
 K13.5 口腔粘膜下線維症
 K13.6 口腔粘膜の刺激性過形成
 K13.7 その他及び詳細不明の口腔粘膜の病変
 K14 舌の疾患
 K14.0 舌炎
 K14.1 地図状舌
 K14.2 正中菱形舌炎
 K14.3 舌乳頭の肥大
 K14.4 舌乳頭の萎縮
 K14.5 溝(状)舌
 K14.6 舌痛
 K14.8 その他の舌疾患
 K14.9 舌疾患, 詳細不明
 食道, 胃及び十二指腸の疾患(K20-K31)
 K20 食道炎
 K21 胃食道逆流症
 K21.0 食道炎を伴う胃食道逆流症
 K21.9 食道炎を伴わない胃食道逆流症
 K22 食道のその他の疾患
 K22.0 アカラシア
 K22.1 食道潰瘍
 K22.2 食道閉塞
 K22.3 食道穿孔
 K22.4 食道ジスキネジア
 K22.5 後天性食道憩室
 K22.6 食道胃接合部裂傷出血症候群
 K22.7 バレット食道
 K22.8 食道のその他の明示された疾患
 K22.9 食道の疾患, 詳細不明
 K23* 他に分類される疾患における食道の障害
 K23.0* 結核性食道炎(A18.8†)
 K23.1* シャーガス<Chagas>病における巨大食道(B57.3†)
 K23.8* 他に分類されるその他の疾患における食道の障害
 下記の4桁細分類項目は項目K25-K28に使用する:
 .0 急性, 出血を伴うもの
 .1 急性, 穿孔を伴うもの
 .2 急性, 出血及び穿孔の両者を伴うもの
 .3 急性, 出血又は穿孔を伴わないもの
 .4 慢性又は詳細不明, 出血を伴うもの
 .5 慢性又は詳細不明, 穿孔を伴うもの
 .6 慢性又は詳細不明, 出血及び穿孔の両者を伴うもの
 .7 慢性, 出血又は穿孔を伴わないもの
 .9 急性又は慢性の別不明, 出血又は穿孔を伴わないもの
 胃潰瘍
 K25

K57	K56.7	イレウス、詳細不明
		腸の憩室性疾患
	K57.0	穿孔及び膿瘍を伴う小腸の憩室性疾患
	K57.1	穿孔又は膿瘍を伴わない小腸の憩室性疾患
	K57.2	穿孔及び膿瘍を伴う大腸の憩室性疾患
	K57.3	穿孔又は膿瘍を伴わない大腸の憩室性疾患
	K57.4	穿孔及び膿瘍を伴う小腸及び大腸両者の憩室性疾患
	K57.5	穿孔又は膿瘍を伴わない小腸及び大腸両者の憩室性疾患
	K57.8	腸の憩室性疾患、部位不明、穿孔及び膿瘍を伴うもの
	K57.9	腸の憩室性疾患、部位不明、穿孔又は膿瘍を伴わないもの
K58		過敏性腸症候群
	K58.0	下痢を伴う過敏性腸症候群
	K58.9	下痢を伴わない過敏性腸症候群
K59		その他の腸の機能障害
	K59.0	便秘
	K59.1	機能性下痢
	K59.2	神経性腸症、他に分類されないもの
	K59.3	巨大結腸、他に分類されないもの
	K59.4	肛門がいれんく瘻管
	K59.8	その他の明示された腸の機能障害
	K59.9	腸の機能障害、詳細不明
K60		肛門部及び直腸部の裂(溝)及び瘻(孔)
	K60.0	急性裂肛
	K60.1	慢性裂肛
	K60.2	裂肛、詳細不明
	K60.3	痔瘻
	K60.4	直腸瘻
	K60.5	肛門直腸瘻
K61		肛門部及び直腸部の膿瘍
	K61.0	肛門膿瘍
	K61.1	直腸膿瘍
	K61.2	肛門直腸膿瘍
	K61.3	坐骨直腸膿瘍
	K61.4	(肛門)括約筋内膿瘍
K62		肛門及び直腸のその他の疾患
	K62.0	肛門ポリープ
	K62.1	直腸ポリープ
	K62.2	肛門脱<脱肛>
	K62.3	直腸脱
	K62.4	肛門及び直腸の狭窄
	K62.5	肛門及び直腸の出血
	K62.6	肛門及び直腸の潰瘍
	K62.7	放射線直腸炎
	K62.8	肛門及び直腸のその他の明示された疾患
	K62.9	肛門及び直腸の疾患、詳細不明
K63		腸のその他の疾患
	K63.0	腸膿瘍
	K63.1	腸穿孔(非外傷性)
	K63.2	腸瘻(孔)
	K63.3	腸潰瘍
	K63.4	腸下垂(症)
	K63.5	大腸<結腸>のポリープ
	K63.8	腸のその他の明示された疾患
	K63.9	腸の疾患、詳細不明
K64		痔核及び肛門周囲静脈血栓症
	K64.0	第1度痔核
	K64.1	第2度痔核
	K64.2	第3度痔核
	K64.3	第4度痔核
	K64.4	痔核性遺残皮膚突起
	K64.5	肛門周囲静脈血栓症
	K64.8	その他の明示された痔核
	K64.9	痔核、詳細不明

腹膜の疾患(K65-K67)

K65		腹膜炎
	K65.0	急性腹膜炎
	K65.8	その他の腹膜炎
	K65.9	腹膜炎、詳細不明
K66		腹膜のその他の障害
	K66.0	腹膜癒着
	K66.1	腹腔内出血
	K66.8	腹膜のその他の明示された障害
	K66.9	腹膜の障害、詳細不明
K67*		他に分類される感染症における腹膜の障害
	K67.0*	クラミジア腹膜炎(A74.8†)
	K67.1*	淋菌性腹膜炎(A54.8†)
	K67.2*	梅毒性腹膜炎(A52.7†)
	K67.3*	結核性腹膜炎(A18.3†)
	K67.8*	他に分類される感染症における腹膜のその他の障害
肝疾患(K70-K77)		
K70		アルコール性肝疾患
	K70.0	アルコール性脂肪肝
	K70.1	アルコール性肝炎
	K70.2	アルコール性肝線維症及び肝硬化症
	K70.3	アルコール性肝硬変
	K70.4	アルコール性肝不全
	K70.9	アルコール性肝疾患、詳細不明
K71		中毒性肝疾患
	K71.0	胆汁うっ滞を伴う中毒性肝疾患
	K71.1	肝えく壊>死を伴う中毒性肝疾患
	K71.2	急性肝炎を伴う中毒性肝疾患
	K71.3	慢性持続性肝炎を伴う中毒性肝疾患
	K71.4	慢性小葉(性)肝炎を伴う中毒性肝疾患
	K71.5	慢性活動性肝炎を伴う中毒性肝疾患
	K71.6	肝炎を伴う中毒性肝疾患、他に分類されないもの
	K71.7	肝線維症及び肝硬変を伴う中毒性肝疾患
	K71.8	その他の肝障害を伴う中毒性肝疾患
	K71.9	中毒性肝疾患、詳細不明
K72		肝不全、他に分類されないもの
	K72.0	急性及び亜急性肝不全
	K72.1	慢性肝不全
	K72.9	肝不全、詳細不明
K73		慢性肝炎、他に分類されないもの
	K73.0	慢性持続性肝炎、他に分類されないもの
	K73.1	慢性小葉(性)肝炎、他に分類されないもの
	K73.2	慢性活動性肝炎、他に分類されないもの
	K73.8	その他の慢性肝炎、他に分類されないもの
	K73.9	慢性肝炎、詳細不明
K74		肝線維症及び肝硬変
	K74.0	肝線維症
	K74.1	肝硬化症
	K74.2	肝硬化症を伴う肝線維症
	K74.3	原発性胆汁性肝硬変
	K74.4	続発性胆汁性肝硬変
	K74.5	胆汁性肝硬変、詳細不明
	K74.6	その他及び詳細不明の肝硬変
K75		その他の炎症性肝疾患
	K75.0	肝膿瘍
	K75.1	門脈の静脈炎
	K75.2	非特異的反応性肝炎
	K75.3	肉芽腫性肝炎、他に分類されないもの
	K75.4	自己免疫性肝炎
	K75.8	その他の明示された炎症性肝疾患
	K75.9	炎症性肝疾患、詳細不明
K76		その他の肝疾患
	K76.0	脂肪肝<肝の脂肪化>、他に分類されないもの

水疱症(L10-L14)

L10	天疱瘡
L10.0	尋常性天疱瘡
L10.1	増殖性天疱瘡
L10.2	落葉状天疱瘡
L10.3	ブラジル天疱瘡[fogo selvagem]
L10.4	紅斑性天疱瘡
L10.5	薬物誘発性天疱瘡
L10.8	その他の天疱瘡
L10.9	天疱瘡, 詳細不明
L11	その他のアcantリーゼ<棘融解>性障害
L11.0	後天性毛包<のう<囊>>性角化症
L11.1	一過性アcantリーゼ<棘融解>性皮膚症[グローバー<Grover>病]
L11.8	その他の明示されたアcantリーゼ<棘融解>性障害
L11.9	アcantリーゼ<棘融解>性障害, 詳細不明
L12	類天疱瘡
L12.0	水疱性類天疱瘡
L12.1	癩痕性類天疱瘡
L12.2	小児期の慢性水疱性疾患
L12.3	後天性表皮水疱症
L12.8	その他の類天疱瘡
L12.9	類天疱瘡, 詳細不明
L13	その他の水疱症
L13.0	疱疹状皮膚炎
L13.1	角層下膿疱症
L13.8	その他の明示された水疱症
L13.9	水疱症, 詳細不明
L14*	他に分類される疾患における水疱症
皮膚炎及び湿疹(L20-L30)	
L20	アトピー性皮膚炎
L20.0	ベニエ<Besnier>痒疹
L20.8	その他のアトピー性皮膚炎
L20.9	アトピー性皮膚炎, 詳細不明
L21	脂漏性皮膚炎
L21.0	頭部脂漏
L21.1	脂漏性乳児皮膚炎
L21.8	その他の脂漏性皮膚炎
L21.9	脂漏性皮膚炎, 詳細不明
L22	おむつ<ナプキン>皮膚炎
L23	アレルギー性接触皮膚炎
L23.0	金属によるアレルギー性接触皮膚炎
L23.1	接着剤によるアレルギー性接触皮膚炎
L23.2	化粧品によるアレルギー性接触皮膚炎
L23.3	医薬品の皮膚接触によるアレルギー性接触皮膚炎
L23.4	染料によるアレルギー性接触皮膚炎
L23.5	その他の化学物質によるアレルギー性接触皮膚炎
L23.6	食物の皮膚接触によるアレルギー性接触皮膚炎
L23.7	植物によるアレルギー性接触皮膚炎, 食物を除く
L23.8	その他の因子によるアレルギー性接触皮膚炎
L23.9	アレルギー性接触皮膚炎, 原因不明
L24	刺激性接触皮膚炎
L24.0	洗剤による刺激性接触皮膚炎
L24.1	油脂及びグリースによる刺激性接触皮膚炎
L24.2	溶剤による刺激性接触皮膚炎
L24.3	化粧品による刺激性接触皮膚炎
L24.4	医薬品の皮膚接触による刺激性接触皮膚炎
L24.5	その他の化学物質による刺激性接触皮膚炎
L24.6	食物の皮膚接触による刺激性接触皮膚炎
L24.7	植物による刺激性接触皮膚炎, 食物を除く
L24.8	その他の因子による刺激性接触皮膚炎
L24.9	刺激性接触皮膚炎, 原因不明
L25	詳細不明の接触皮膚炎
L25.0	化粧品による詳細不明の接触皮膚炎

L25.1	医薬品の皮膚接触による詳細不明の接触皮膚炎
L25.2	染料による詳細不明の接触皮膚炎
L25.3	その他の化学物質による詳細不明の接触皮膚炎
L25.4	食物の皮膚接触による詳細不明の接触皮膚炎
L25.5	植物による詳細不明の接触皮膚炎, 食物を除く
L25.8	その他の因子による詳細不明の接触皮膚炎
L25.9	詳細不明の接触皮膚炎, 原因不明
L26	剥脱性皮膚炎
L27	摂取物質による皮膚炎
L27.0	薬物及び薬剤による全身の発疹
L27.1	薬物及び薬剤による限局性の発疹
L27.2	摂取食物による皮膚炎
L27.8	その他の摂取物質による皮膚炎
L27.9	詳細不明の摂取物質による皮膚炎
L28	慢性単純性苔せん<癬>及び痒疹
L28.0	慢性単純性苔せん<癬>
L28.1	結節性痒疹
L28.2	その他の痒疹
L29	そう<掻>痒症
L29.0	肛門そう<掻>痒症
L29.1	陰のう<囊>そう<掻>痒症
L29.2	陰門そう<掻>痒症
L29.3	肛門性器そう<掻>痒症, 詳細不明
L29.8	その他のそう<掻>痒症
L29.9	そう<掻>痒症, 詳細不明
L30	その他の皮膚炎
L30.0	貨幣状皮膚炎
L30.1	異汗症<dyshidrosis>[汗疱]
L30.2	自家感作性皮膚炎
L30.3	感染性皮膚炎
L30.4	紅斑性間擦疹
L30.5	白色ひこう<粗糠>疹
L30.8	その他の明示された皮膚炎
L30.9	皮膚炎, 詳細不明
丘疹落せつ<屑><りんせつ<鱗屑>>性障害(L40-L45)	
L40	乾せん<癬>
L40.0	尋常性乾せん<癬>
L40.1	全身性膿疱性乾せん<癬>
L40.2	稽留性<連続性>先<肢>端皮膚炎
L40.3	掌蹠<手掌足底>膿疱症
L40.4	滴状乾せん<癬>
L40.5†	関節障害性乾せん<癬>(M07.0-M07.3*, M09.0*)
L40.8	その他の乾せん<癬>
L40.9	乾せん<癬>, 詳細不明
L41	類乾せん<癬>
L41.0	急性痘瘡状苔せん<癬>状ひこう<粗糠>疹
L41.1	慢性苔せん<癬>状ひこう<粗糠>疹
L41.3	小局面状類乾せん<癬>
L41.4	大局面状類乾せん<癬>
L41.5	網状類乾せん<癬>
L41.8	その他の類乾せん<癬>
L41.9	類乾せん<癬>, 詳細不明
L42	バラ色ひこう<粗糠>疹
L43	扁平苔せん<癬>
L43.0	肥厚性扁平苔せん<癬>
L43.1	水疱性扁平苔せん<癬>
L43.2	苔せん<癬>様薬物反応
L43.3	亜急性(活動性)扁平苔せん<癬>
L43.8	その他の扁平苔せん<癬>
L43.9	扁平苔せん<癬>, 詳細不明
L44	その他の丘疹落せつ<屑><りんせつ<鱗屑>>性障害
L44.0	毛孔性紅色ひこう<粗糠>疹
L44.1	光沢苔せん<癬>

L71	酒<しゅ>さ	L89	じょく<褥>瘡性潰瘍及び圧迫領域
L71.0	口囲皮膚炎	L89.0	ステージIじょく<褥>瘡性潰瘍及び圧迫領域
L71.1	酒<しゅ>さ鼻<鼻瘤>	L89.1	ステージIIじょく<褥>瘡性潰瘍
L71.8	その他の酒<しゅ>さ	L89.2	ステージIIIじょく<褥>瘡性潰瘍
L71.9	酒<しゅ>さ, 詳細不明	L89.3	ステージIVじょく<褥>瘡性潰瘍
L72	皮膚及び皮下組織の毛包のう<囊>胞	L89.9	じょく<褥>瘡性潰瘍及び圧迫領域, 詳細不明
L72.0	表皮のう<囊>胞	L90	皮膚の萎縮性障害
L72.1	毛鞘性のう<囊>胞	L90.0	硬化性萎縮性苔せん<癬>
L72.2	多発性脂腺のう<囊>胞(症)	L90.1	シュヴェニinger・ブツジ<Schweninger-Buzzi>の斑状皮膚萎縮症
L72.8	皮膚及び皮下組織のその他の毛包のう<囊>胞	L90.2	ヤダッソn・ペリツァリ<Jadassohn-Pellizzari>の斑状皮膚萎縮症
L72.9	皮膚及び皮下組織の毛包のう<囊>胞, 詳細不明	L90.3	パシーニ<Pasini>及びピエリーニ<Pierini>の皮膚萎縮症
L73	その他の毛包障害	L90.4	慢性萎縮性肢端皮膚炎
L73.0	ケロイドさ瘡<アグネ>	L90.5	皮膚の瘻痕状態及び線維症
L73.1	須毛偽毛包<のう<囊>>炎	L90.6	線状皮膚萎縮症
L73.2	化膿性汗腺炎	L90.8	皮膚のその他の萎縮性障害
L73.8	その他の明示された毛包障害	L90.9	皮膚の萎縮性障害, 詳細不明
L73.9	毛包障害, 詳細不明	L91	皮膚の肥厚性障害
L74	エクリン汗腺の障害	L91.0	肥厚性瘻痕
L74.0	紅色汗疹	L91.8	皮膚のその他の肥厚性障害
L74.1	水晶様汗疹	L91.9	皮膚の肥厚性障害, 詳細不明
L74.2	深在性汗疹	L92	皮膚及び皮下組織の肉芽腫性障害
L74.3	汗疹, 詳細不明	L92.0	瘰状肉芽腫
L74.4	無汗症	L92.1	リポイド類え<壊>死症, 他に分類されないもの
L74.8	その他のエクリン汗腺の障害	L92.2	顔面肉芽腫[皮膚の好酸球性肉芽腫]
L74.9	エクリン汗腺の障害, 詳細不明	L92.3	皮膚及び皮下組織の異肉肉芽腫
L75	アポクリン汗腺の障害	L92.8	皮膚及び皮下組織のその他の肉芽腫性障害
L75.0	臭汗症	L92.9	皮膚及び皮下組織の肉芽腫性障害, 詳細不明
L75.1	色汗症	L93	エリテマトーデス<紅斑性狼瘡>
L75.2	アポクリン汗疹	L93.0	円板状エリテマトーデス<紅斑性狼瘡><DLE>
L75.8	その他のアポクリン汗腺の障害	L93.1	亜急性皮膚エリテマトーデス<紅斑性狼瘡>
L75.9	アポクリン汗腺の障害, 詳細不明	L93.2	その他の限局性エリテマトーデス<紅斑性狼瘡>
皮膚及び皮下組織のその他の障害(L80-L99)		L94	その他の限局性結合組織障害
L80	白斑	L94.0	斑状強皮症[モルフェア]
L81	その他の色素異常症	L94.1	線状強皮症
L81.0	炎症後色素沈着症	L94.2	皮膚石灰沈着症
L81.1	肝斑<しみ>	L94.3	手指硬化症
L81.2	雀卵斑<そばかす>	L94.4	ゴットロン<Gottron>丘疹
L81.3	カフエオレ斑	L94.5	血管性多形皮膚萎縮症
L81.4	その他のメラニン色素沈着過度	L94.6	アインフム<特発性指趾離断症>
L81.5	白斑, 他に分類されないもの	L94.8	その他の明示された限局性結合組織障害
L81.6	その他のメラニン形成減少症	L94.9	限局性結合組織障害, 詳細不明
L81.7	色素性紫斑性皮膚症	L95	皮膚に限局した血管炎, 他に分類されないもの
L81.8	その他の明示された色素異常症	L95.0	皮斑様<livedoid>血管炎
L81.9	色素異常症, 詳細不明	L95.1	持続性隆起性紅斑
L82	脂漏性角化症	L95.8	皮膚に限局したその他の血管炎
L83	黒色表皮腫	L95.9	皮膚に限局した血管炎, 詳細不明
L84	うおのめ<鶏眼>及びべんち<胼胝>	L97	下肢の潰瘍, 他に分類されないもの
L85	その他の表皮肥厚	L98	皮膚及び皮下組織のその他の障害, 他に分類されないもの
L85.0	後天性魚りんせん<鱗癬>	L98.0	化膿性肉芽腫
L85.1	後天性掌蹠<手掌足底>角化症[角皮症]	L98.1	人工皮膚炎
L85.2	点状(掌蹠<手掌足底>)角化症	L98.2	(急性)熱性好中球性皮膚症[スイート<Sweet>症候群]
L85.3	皮膚乾燥症<乾皮症>	L98.3	好酸球性蜂巣炎<蜂窩織炎>[ウェルズ<Wells>病]
L85.8	その他の明示された表皮肥厚	L98.4	皮膚の慢性潰瘍, 他に分類されないもの
L85.9	表皮肥厚, 詳細不明	L98.5	皮膚のムチン(沈着)症
L86*	他に分類される疾患における角皮症	L98.6	皮膚及び皮下組織のその他の浸潤性障害
L87	経表皮性排除疾患	L98.8	皮膚及び皮下組織のその他の明示された障害
L87.0	真皮貫通性毛包<のう<囊>>性・傍毛包<のう<囊>>性角化症[キルレ<Kyrle>病]	L98.9	皮膚及び皮下組織の障害, 詳細不明
L87.1	反応性穿孔性膠原線維症	L99*	他に分類される疾患における皮膚及び皮下組織のその他の障害
L87.2	蛇行性穿孔性弾力線維症	L99.0*	皮膚のアミロイドーシス<アミロイド症>(E85.-f)
L87.8	その他の経表皮性排除疾患	L99.8*	他に分類される疾患における皮膚及び皮下組織のその他の明示された障害
L87.9	経表皮性排除疾患, 詳細不明		
L88	え<壊>疽性膿皮症		

M16.0 原発性股関節症, 両側性
M16.1 その他の原発性股関節症
M16.2 形成不全の結果としての股関節症, 両側性
M16.3 その他の形成不全性股関節症
M16.4 外傷後股関節症, 両側性
M16.5 その他の外傷後股関節症
M16.6 その他の続発性股関節症, 両側性
M16.7 その他の続発性股関節症
M16.9 股関節症, 詳細不明

M17 膝関節症[膝の関節症]
M17.0 原発性膝関節症, 両側性
M17.1 その他の原発性膝関節症
M17.2 外傷後膝関節症, 両側性
M17.3 その他の外傷後膝関節症
M17.4 その他の続発性膝関節症, 両側性
M17.5 その他の続発性膝関節症
M17.9 膝関節症, 詳細不明

M18 第1手根中手関節の関節症
M18.0 第1手根中手関節の原発性関節症, 両側性
M18.1 第1手根中手関節のその他の原発性関節症
M18.2 第1手根中手関節の外傷後関節症, 両側性
M18.3 第1手根中手関節のその他の外傷後関節症
M18.4 第1手根中手関節のその他の続発性関節症, 両側性
M18.5 第1手根中手関節のその他の続発性関節症
M18.9 第1手根中手関節の関節症, 詳細不明

M19 その他の関節症
M19.0 その他の関節の原発性関節症
M19.1 その他の関節の外傷後関節症
M19.2 その他の続発性関節症
M19.8 その他の明示された関節症
M19.9 関節症, 詳細不明

その他の関節障害 (M20-M25)

M20 指及び趾<足ゆび>の後天性変形
M20.0 指の変形
M20.1 外反母趾(後天性)
M20.2 強剛母趾
M20.3 母趾のその他の変形(後天性)
M20.4 その他のつち<踵>(状)趾<足ゆび>(後天性)
M20.5 趾<足ゆび>のその他の変形(後天性)
M20.6 趾<足ゆび>の後天性変形, 詳細不明

M21 (四)肢のその他の後天性変形
M21.0 外反変形, 他に分類されないもの
M21.1 内反変形, 他に分類されないもの
M21.2 屈曲変形
M21.3 下垂手又は下垂足(後天性)
M21.4 扁平足(後天性)
M21.5 後天性わし<鷲>手, 内反手, 鉤爪足及び内反足
M21.6 足首及び足のその他の後天性変形
M21.7 (四)肢不等長(後天性)
M21.8 (四)肢のその他の明示された後天性変形
M21.9 (四)肢の後天性変形, 詳細不明

M22 膝蓋骨の障害
M22.0 膝蓋骨の反復性脱臼
M22.1 膝蓋骨の反復性亜脱臼
M22.2 膝蓋大腿障害
M22.3 膝蓋骨のその他の関節内障
M22.4 膝蓋軟骨軟化症
M22.8 膝蓋骨のその他の障害
M22.9 膝蓋骨の障害, 詳細不明

M23 膝内障
下記の障害部位を示す補助細分類は, M23.-の該当する4桁細分類項目とともに任意に使用する:
0 多部位

1 前十字靭帯又は内側半月前角
2 後十字靭帯又は内側半月後角
3 内側側副靭帯又はその他及び詳細不明の内側半月
4 外側側副靭帯又は外側半月前角
5 外側半月後角
6 その他及び詳細不明の外側半月
7 関節包靭帯
9 詳細不明の靭帯又は詳細不明の半月

M23.0 半月のう<囊>腫
M23.1 円板状半月(先天性)
M23.2 陳旧性裂傷又は損傷による半月の内障
M23.3 その他の関節半月の内障
M23.4 膝(関節)内遊離体
M23.5 膝の慢性不安定症
M23.6 膝の靭帯のその他の特発性離断
M23.8 その他の膝内障
M23.9 膝内障, 詳細不明

M24 その他の明示された関節内障
関節内遊離体
M24.1 その他の関節軟骨障害
M24.2 靭帯の障害
M24.3 関節の病的脱臼及び亜脱臼, 他に分類されないもの
M24.4 関節の反復性脱臼及び亜脱臼
M24.5 関節拘縮
M24.6 関節強直
M24.7 脱臼底突出(症)
M24.8 その他の明示された関節内障, 他に分類されないもの
M24.9 関節内障, 詳細不明

M25 その他の関節障害, 他に分類されないもの
M25.0 出血性関節症
M25.1 関節の瘻(孔)
M25.2 動揺関節
M25.3 関節のその他の不安定症
M25.4 関節滲出液貯留
M25.5 関節痛
M25.6 関節硬直, 他に分類されないもの
M25.7 骨棘
M25.8 その他の明示された関節障害
M25.9 関節障害, 詳細不明

全身性結合組織障害 (M30-M36)

M30 結節性多発(性)動脈炎及び関連病態
M30.0 結節性多発(性)動脈炎
M30.1 肺の併発症を伴う多発(性)動脈炎[チャウグ・シュトラウス<Churg-Strauss>症候群]
M30.2 若年性多発(性)動脈炎
M30.3 皮膚粘膜リンパ節症候群[川崎病]
M30.8 結節性多発(性)動脈炎に関連するその他の病態

M31 その他のえ<壊>死性血管障害
過敏性血管炎
M31.0 血栓性微小血管障害
M31.1 致死性え<壊>死性鼻炎<特発性鼻え<壊>死>
M31.2 ウェグ<ジ>ナー<Wegener>肉芽腫
M31.3 大動脈弓症候群[高安病]
M31.4 リウマチ性多発筋痛症を伴う巨細胞性動脈炎
M31.5 その他の巨細胞(性)動脈炎
M31.6 顕微鏡的多発(性)血管炎
M31.7 その他の明示されたえ<壊>死性血管障害
M31.8 え<壊>死性血管障害, 詳細不明
M31.9

M32 全身性エリテマトーデス<紅斑性狼瘡><SLE>
M32.0 薬物誘発性全身性エリテマトーデス<紅斑性狼瘡><SLE>
M32.1 臓器又は器官系の併発症を伴う全身性エリテマトーデス<紅斑性狼瘡><SLE>
M32.8 その他の型の全身性エリテマトーデス<紅斑性狼瘡><SLE>

M53 その他の脊柱障害,他に分類されないもの
M53.0 頸頭蓋症候群
M53.1 頸腕症候群
M53.2 脊椎不安定(症)
M53.3 仙骨尾骨障害,他に分類されないもの
M53.8 その他の明示された脊柱障害
M53.9 脊柱障害,詳細不明

M54 背部痛
M54.0 頸部及び背部を障害する皮下脂肪組織炎
M54.1 神経根障害
M54.2 頸部痛
M54.3 坐骨神経痛
M54.4 坐骨神経痛を伴う腰痛症
M54.5 下背部痛
M54.6 胸椎の疼痛
M54.8 その他の背部痛
M54.9 背部痛,詳細不明

軟部組織障害(M60-M79)
筋障害(M60-M63)

M60 筋炎
M60.0 感染性筋炎
M60.1 間質性筋炎
M60.2 軟部組織の異物肉芽腫,他に分類されないもの
M60.8 その他の筋炎
M60.9 筋炎,詳細不明

M61 筋の石灰化及び骨化
M61.0 外傷性骨化性筋炎
M61.1 進行性骨化性筋炎
M61.2 筋の麻痺性石灰化及び骨化
M61.3 熱傷に伴う筋の石灰化及び骨化
M61.4 筋のその他の石灰化
M61.5 筋のその他の骨化
M61.9 筋の石灰化及び骨化,詳細不明

M62 その他の筋障害
M62.0 筋離解
M62.1 その他の筋断裂(非外傷性)
M62.2 筋の阻血性梗塞
M62.3 移動不能症候群(対麻痺性)
M62.4 筋拘縮
M62.5 筋の消耗及び萎縮,他に分類されないもの
M62.6 筋ストレイン
M62.8 その他の明示された筋障害
M62.9 筋障害,詳細不明

M63* 他に分類される疾患における筋障害
M63.0* 他に分類される細菌性疾患における筋炎
M63.1* 他に分類される原虫及び寄生虫感染症における筋炎
M63.2* 他に分類されるその他の感染症における筋炎
M63.3* サルコイドーシスにおける筋炎(D86.8†)
M63.8* 他に分類される疾患におけるその他の筋障害

滑膜及び腱の障害(M65-M68)

M65 滑膜炎及び腱鞘炎
M65.0 腱鞘の膿瘍
M65.1 その他の感染性(腱)滑膜炎<腱鞘炎>
M65.2 石灰(性)腱炎
M65.3 ばね<弾発>指
M65.4 機骨茎状突起腱鞘炎[D ケルヴァン<de Quervain>病]
M65.8 その他の滑膜炎及び腱鞘炎
M65.9 滑膜炎及び腱鞘炎,詳細不明

M66 滑膜及び腱の特発性断裂
M66.0 膝窩(部)のう<囊>胞の破裂
M66.1 滑膜の断裂
M66.2 伸筋腱の特発性断裂
M66.3 屈筋腱の特発性断裂

M66.4 その他の腱の特発性断裂
M66.5 詳細不明の腱の特発性断裂

M67 滑膜及び腱のその他の障害
M67.0 短アキレス腱(後天性)
M67.1 その他の腱(鞘)拘縮
M67.2 滑膜肥大<肥厚>,他に分類されないもの
M67.3 一過性滑膜炎
M67.4 ガングリオン
M67.8 滑膜及び腱のその他の明示された障害
M67.9 滑膜及び腱の障害,詳細不明

M68* 他に分類される疾患における滑膜及び腱の障害
M68.0* 他に分類される細菌性疾患における滑膜炎及び腱滑膜炎
M68.8* 他に分類される疾患における滑膜及び腱のその他の障害

その他の軟部組織障害(M70-M79)

M70 使用,使い過ぎ及び圧迫に関連する軟部組織障害
M70.0 手及び手首の慢性捻髪性滑膜炎
M70.1 手の滑液包炎
M70.2 肘頭滑液包炎
M70.3 肘のその他の滑液包炎
M70.4 膝蓋前部滑液包炎
M70.5 膝のその他の滑液包炎
M70.6 転子滑液包炎
M70.7 股関節部のその他の滑液包炎
M70.8 使用,使い過ぎ及び圧迫に関連するその他の軟部組織障害
M70.9 使用,使い過ぎ及び圧迫に関連する詳細不明の軟部組織障害

M71 その他の滑液包障害
M71.0 滑液包の膿瘍
M71.1 その他の感染性滑液包炎
M71.2 膝窩部滑膜のう<囊>腫[ペーカー<Baker>のう<囊>腫]
M71.3 その他の滑液のう<囊>腫
M71.4 滑液包石灰沈着(症)
M71.5 その他の滑液包炎,他に分類されないもの
M71.8 その他の明示された滑液包障害
M71.9 滑液包障害,詳細不明

M72 線維芽細胞性障害
M72.0 手掌腱膜線維腫症[デュピュイトラン<Dupuytren>拘縮]
M72.1 ナックルバッド
M72.2 足底腱膜線維腫症
M72.4 偽肉腫性線維腫症
M72.6 え<壊>死性筋膜炎
M72.8 その他の線維芽細胞性障害
M72.9 線維芽細胞性障害,詳細不明

M73* 他に分類される疾患における軟部組織障害
M73.0* 淋菌性滑液包炎(A54.4†)
M73.1* 梅毒性滑液包炎(A52.7†)
M73.8* 他に分類される疾患におけるその他の軟部組織障害

M75 肩の傷害<損傷>
M75.0 癒着性肩関節炎
M75.1 回旋腱板症候群
M75.2 二頭筋腱炎
M75.3 肩の石灰(性)腱炎
M75.4 肩のインピンジメント症候群
M75.5 肩の滑液包炎
M75.8 その他の肩の傷害<損傷>
M75.9 肩の傷害<損傷>,詳細不明

M76 下肢の腱(靭帯)付着部症,足を除く
M76.0 殿筋腱炎
M76.1 腰筋腱炎
M76.2 腸骨稜棘
M76.3 腸脛靭帯症候群
M76.4 内側側副滑液包炎[ペレグリーニ・スチーダ<Pellegrini-Stieda>病]
M76.5 膝蓋骨腱炎
M76.6 アキレス腱炎

M90.8* 他に分類されるその他の疾患における骨障害
 軟骨障害(M91-M94)
 M91 股関節及び骨盤の若年性骨軟骨症<骨端症>
 M91.0 骨盤の若年性骨軟骨症<骨端症>
 M91.1 大腿骨頭の若年性骨軟骨症<骨端症>[レッグ・ペルテス<Legg-Perthes>病]
 M91.2 扁平股
 M91.3 偽性股関節痛
 M91.8 股関節及び骨盤のその他の若年性骨軟骨症<骨端症>
 M91.9 股関節及び骨盤の若年性骨軟骨症<骨端症>, 詳細不明
 M92 その他の若年性骨軟骨症<骨端症>
 M92.0 上腕骨の若年性骨軟骨症<骨端症>
 M92.1 橈骨及び尺骨の若年性骨軟骨症<骨端症>
 M92.2 手の若年性骨軟骨症<骨端症>
 M92.3 上肢のその他の若年性骨軟骨症<骨端症>
 M92.4 膝蓋骨の若年性骨軟骨症<骨端症>
 M92.5 脛骨及び腓骨の若年性骨軟骨症<骨端症>
 M92.6 足根骨の若年性骨軟骨症<骨端症>
 M92.7 中足骨の若年性骨軟骨症<骨端症>
 M92.8 その他の明示された若年性骨軟骨症<骨端症>
 M92.9 若年性骨軟骨症<骨端症>, 詳細不明
 M93 その他の骨軟骨障害
 M93.0 大腿骨頭すべり症(非外傷性)
 M93.1 成人のキーンベック<Kienbock>病
 M93.2 離断性骨軟骨炎
 M93.8 その他の明示された骨軟骨障害
 M93.9 骨軟骨障害, 詳細不明
 M94 軟骨のその他の障害
 M94.0 肋軟骨骨結合症候群[ティーツェ<Tietze>病]
 M94.1 再発性多発軟骨炎
 M94.2 軟骨軟化症
 M94.3 軟骨溶解(症)
 M94.8 軟骨のその他の明示された障害
 M94.9 軟骨の障害, 詳細不明
 筋骨格系及び結合組織のその他の障害(M95-M99)
 M95 筋骨格系及び結合組織のその他の後天性変形
 M95.0 鼻の後天性変形
 M95.1 花キャベツ状耳
 M95.2 頭部のその他の後天性変形
 M95.3 頭部の後天性変形
 M95.4 胸部及び肋骨の後天性変形
 M95.5 骨盤の後天性変形
 M95.8 筋骨格系のその他の明示された後天性変形
 M95.9 筋骨格系の後天性変形, 詳細不明
 M96 処置後筋骨格障害, 他に分類されないもの
 M96.0 骨癒合術後又は関節固定術後の偽関節
 M96.1 椎弓切除後症候群, 他に分類されないもの
 M96.2 放射線照射後(脊柱)後弯(症)
 M96.3 椎弓切除後(脊柱)後弯(症)
 M96.4 術後(脊柱)前弯(症)
 M96.5 放射線照射後(脊柱)側弯(症)
 M96.6 整形外科的挿入物, 関節プロステシス又は骨プレートの使用後に続発する骨折
 M96.8 その他の処置後筋骨格障害
 M96.9 処置後筋骨格障害, 詳細不明
 M99 生体力学的傷害<損傷>, 他に分類されないもの
 注:病態が他に分類できる場合には, この分類項目は使用すべきではない。
 下記の傷害部位を示す補助細分類項目は, M99.-の該当する4桁細分類項目とともに任意に使用する。

- 0 頭部
- 1 頸部
- 2 胸部

- 3 腰部
 - 4 仙骨部
 - 5 骨盤部
 - 6 下肢
 - 7 上肢
 - 8 胸郭
 - 9 腹部及びその他
- M99.0 分節性及び身体的機能不全
 - M99.1 亜脱臼(症)(椎骨)
 - M99.2 神経管の亜脱臼性狭窄(症)
 - M99.3 神経管の骨性狭窄(症)
 - M99.4 神経管の結合組織性狭窄(症)
 - M99.5 神経管の椎間板性狭窄(症)
 - M99.6 椎間孔の骨性又は亜脱臼性狭窄(症)
 - M99.7 椎間孔の結合組織及び椎間板性狭窄(症)
 - M99.8 その他の生体力学的傷害<損傷>
 - M99.9 生体力学的傷害<損傷>, 詳細不明

第XIV章

腎尿路生殖器系の疾患
(N00-N99)

糸球体疾患(N00-N08)

下記の4桁細分類項目は形態学的変化を分類し, 項目N00-N07に使用する。4桁細分類項目, 0-8は明確に確認(腎生検又は剖検による)されない場合は通常使用しない。3桁分類項目は臨床症状に関連したものである。

- .0 軽微糸球体変化
- .1 巣状及び分節状糸球体病変
- .2 びまん性膜性糸球体腎炎
- .3 びまん性メサンギウム増殖性糸球体腎炎
- .4 びまん性管内性増殖性糸球体腎炎
- .5 びまん性メサンギウム毛細管性糸球体腎炎
- .6 デンスデポジット病
- .7 びまん性半月体(形成)性糸球体腎炎
- .8 その他
- .9 詳細不明

- N00 急性腎炎症候群
- N01 急速進行性腎炎症候群
- N02 反復性及び持続性血尿
- N03 慢性腎炎症候群
- N04 ネフローゼ症候群
- N05 詳細不明の腎炎症候群
- N06 明示された形態学的病変を伴う単独ダンパク<蛋白>尿
- N07 遺伝性腎症<ネフロパシー>, 他に分類されないもの
- N08* 他に分類される疾患における糸球体障害
- N08.0* 他に分類される感染症及び寄生虫症における糸球体障害
- N08.1* 新生物<腫瘍>性疾患における糸球体障害
- N08.2* 血液疾患及び免疫機構の障害における糸球体障害
- N08.3* 糖尿病(共通4桁項目.2を伴うE10-E14)における糸球体障害
- N08.4* その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患における糸球体障害
- N08.5* 全身性結合組織障害における糸球体障害
- N08.8* 他に分類されるその他の疾患における糸球体障害

腎尿管間質性疾患(N10-N16)

- N10 急性尿管間質性腎炎
- N11 慢性尿管間質性腎炎
- N11.0 非閉塞性逆流性慢性腎盂腎炎
- N11.1 慢性閉塞性腎盂腎炎
- N11.8 その他の慢性尿管間質性腎炎
- N11.9 慢性尿管間質性腎炎, 詳細不明
- N12 尿管間質性腎炎, 急性又は慢性と明示されないもの
- N13 閉塞性尿路疾患及び逆流性尿路疾患
- N13.0 尿管腎盂移行部閉塞を伴う水腎症
- N13.1 尿管狭窄を伴う水腎症, 他に分類されないもの
- N13.2 腎結石性及び尿管結石性閉塞を伴う水腎症

N39.0 尿路感染症, 部位不明
 N39.1 持続性タンパク<蛋白>尿, 詳細不明
 N39.2 起立性タンパク<蛋白>尿, 詳細不明
 N39.3 緊張性<腹圧性>尿失禁
 N39.4 その他の明示された尿失禁
 N39.8 尿路系のその他の明示された障害
 N39.9 尿路系の障害, 詳細不明

男性生殖器の疾患 (N40-N51)

N40 前立腺肥大(症)
 N41 前立腺の炎症性疾患
 N41.0 急性前立腺炎
 N41.1 慢性前立腺炎
 N41.2 前立腺膿瘍
 N41.3 前立腺膀胱炎
 N41.8 前立腺のその他の炎症性疾患
 N41.9 前立腺の炎症性疾患, 詳細不明

N42 前立腺のその他の障害
 N42.0 前立腺結石
 N42.1 前立腺のうっ血及び出血
 N42.2 前立腺の萎縮
 N42.3 前立腺の異形成
 N42.8 前立腺のその他の明示された障害
 N42.9 前立腺の障害, 詳細不明

N43 精巣<睾丸>水腫及び精液嚢
 N43.0 被のう<囊>精巣<睾丸>水腫
 N43.1 感染性精巣<睾丸>水腫
 N43.2 その他の精巣<睾丸>水腫
 N43.3 精巣<睾丸>水腫, 詳細不明
 N43.4 精液嚢

N44 精巣<睾丸>捻転
 N45 精巣<睾丸>炎及び精巣上体<副睾丸>炎
 N45.0 膿瘍を伴う精巣<睾丸>炎, 精巣上体<副睾丸>炎及び精巣上体精巣<副睾丸>炎
 N45.9 膿瘍を伴わない精巣<睾丸>炎, 精巣上体<副睾丸>炎及び精巣上体精巣<副睾丸>炎

N46 男性不妊(症)
 N47 過長包皮, 包茎及びびかん<嵌>頓包茎
 N48 陰茎のその他の障害
 N48.0 陰茎の白斑症<ロイコプラキ>
 N48.1 亀頭包皮炎
 N48.2 陰茎のその他の炎症性障害
 N48.3 持続性陰茎勃起症
 N48.4 器質的原因によるインポテンス<(性交)不能症>
 N48.5 陰茎の潰瘍
 N48.6 形成性陰茎硬化症
 N48.8 陰茎のその他の明示された障害
 N48.9 陰茎の障害, 詳細不明

N49 男性生殖器の炎症性障害, 他に分類されないもの
 N49.0 精のう<囊>の炎症性障害
 N49.1 精索, 精巣<睾丸>鞘膜及び精管の炎症性障害
 N49.2 陰のう<囊>の炎症性障害
 N49.8 その他の明示された男性生殖器の炎症性障害
 N49.9 部位不明の男性生殖器の炎症性障害

N50 男性生殖器のその他の障害
 N50.0 精巣<睾丸>の萎縮
 N50.1 男性生殖器の血管障害
 N50.8 男性生殖器のその他の明示された障害
 N50.9 男性生殖器の障害, 詳細不明

N51* 他に分類される疾患における男性生殖器の障害
 N51.0* 他に分類される疾患における前立腺の障害
 N51.1* 他に分類される疾患における精巣<睾丸>及び精巣上体<副睾丸>の障害
 N51.2* 他に分類される疾患における亀頭炎

N51.8* 他に分類される疾患における男性生殖器のその他の障害

乳房の障害 (N60-N64)

N60 良性乳房異形成(症)
 N60.0 乳房の弧立のう<囊>胞
 N60.1 びまん性のう<囊>胞性乳腺症
 N60.2 乳房の線維腺症
 N60.3 乳房の線維性硬化症
 N60.4 乳管拡張症
 N60.8 その他の良性乳房異形成(症)
 N60.9 良性乳房異形成(症), 詳細不明

N61 乳房の炎症性障害
 N62 乳房肥大
 N63 乳房の詳細不明の塊<lump>
 N64 乳房のその他の障害
 N64.0 乳頭の亀裂及びび瘻
 N64.1 乳房の脂肪えく<瘻>死
 N64.2 乳房萎縮
 N64.3 分娩に関連しない乳汁漏出(症)
 N64.4 乳房痛
 N64.5 乳房のその他の徴候及び症状
 N64.8 乳房のその他の明示された障害
 N64.9 乳房の障害, 詳細不明

女性骨盤臓器の炎症性疾患 (N70-N77)

N70 卵管炎及び卵巣炎
 N70.0 急性卵管炎及び卵巣炎
 N70.1 慢性卵管炎及び卵巣炎
 N70.9 卵管炎及び卵巣炎, 詳細不明

N71 子宮の炎症性疾患, 子宮頸(部)を除く
 N71.0 子宮の急性炎症性疾患
 N71.1 子宮の慢性炎症性疾患
 N71.9 子宮の炎症性疾患, 詳細不明

N72 子宮頸(部)の炎症性疾患
 N73 その他の女性骨盤炎症性疾患
 N73.0 急性子宮傍(結合)組織炎及び骨盤蜂巣炎<蜂窩織炎>
 N73.1 慢性子宮傍(結合)組織炎及び骨盤蜂巣炎<蜂窩織炎>
 N73.2 詳細不明の子宮傍(結合)組織炎及び骨盤蜂巣炎<蜂窩織炎>
 N73.3 女性急性骨盤腹膜炎
 N73.4 女性慢性骨盤腹膜炎
 N73.5 女性骨盤腹膜炎, 詳細不明
 N73.6 女性骨盤腹膜炎癒着
 N73.8 その他の明示された女性骨盤炎症性疾患
 N73.9 女性骨盤炎症性疾患, 詳細不明

N74* 他に分類される疾患における女性骨盤炎症性障害
 N74.0* 子宮頸(部)の結核感染症 (A18.1†)
 N74.1* 結核性女性骨盤炎症性疾患 (A18.1†)
 N74.2* 梅毒性女性骨盤炎症性疾患 (A51.4†, A52.7†)
 N74.3* 淋菌性女性骨盤炎症性疾患 (A54.2†)
 N74.4* クラミジア性女性骨盤炎症性疾患 (A56.1†)
 N74.8* 他に分類されるその他の疾患における女性骨盤炎症性障害

N75 バルトリン<Bartholin>腺の疾患
 N75.0 バルトリン<Bartholin>腺のう<囊>胞
 N75.1 バルトリン<Bartholin>腺膿瘍
 N75.8 バルトリン<Bartholin>腺のその他の疾患
 N75.9 バルトリン<Bartholin>腺の疾患, 詳細不明

N76 膣及び外陰のその他の炎症
 N76.0 急性膣炎
 N76.1 亜急性及び慢性膣炎
 N76.2 急性外陰炎
 N76.3 亜急性及び慢性外陰炎
 N76.4 外陰膿瘍
 N76.5 膣潰瘍
 N76.6 外陰潰瘍
 N76.8 膣及び外陰のその他の明示された炎症

N94.8 女性生殖器及び月経周期に関連するその他の明示された病態
 N94.9 女性生殖器及び月経周期に関連する詳細不明の病態
 N95 閉経期及びその他の閉経周辺期障害
 N95.0 閉経後出血
 N95.1 閉経期及び女性更年期状態
 N95.2 閉経後萎縮性陰炎
 N95.3 人工的閉経に関連する状態
 N95.8 その他の明示された閉経期及び閉経周辺期障害
 N95.9 閉経期及び閉経周辺期障害, 詳細不明
 N96 習慣流産
 N97 女性不妊症
 N97.0 無排卵に関連する女性不妊症
 N97.1 卵管に原因する女性不妊症
 N97.2 子宮に原因する女性不妊症
 N97.3 子宮頸(部)に原因する女性不妊症
 N97.4 男性側要因に関連する女性不妊症
 N97.8 その他の原因の女性不妊症
 N97.9 女性不妊症, 詳細不明
 N98 人工授精に関連する合併症
 N98.0 人工授精に関連する感染症
 N98.1 卵巣の過剰刺激
 N98.2 体外受精後受精卵の移植操作の合併症
 N98.3 胚移植における胚の移植操作の合併症
 N98.8 人工授精に関連するその他の合併症
 N98.9 人工授精に関連する合併症, 詳細不明
 N99 腎尿路生殖器系のその他の障害(N99)
 腎尿路生殖器系の処置後障害, 他に分類されないもの
 N99.0 処置後腎不全
 N99.1 処置後尿道狭窄
 N99.2 (手)術後陰癒着
 N99.3 子宮切除後陰(壁)脱
 N99.4 処置後骨盤腹膜癒着
 N99.5 尿路の外部ストマの機能不全
 N99.8 腎尿路生殖器系のその他の処置後障害
 N99.9 腎尿路生殖器系の処置後障害, 詳細不明

第XV章 妊娠, 分娩及び産じょく褥>
 (O00-O99)
 流産に終わった妊娠(O00-O08)
 O00 子宮外妊娠
 O00.0 腹腔<腹膜>妊娠
 O00.1 卵管妊娠
 O00.2 卵巣妊娠
 O00.8 その他の子宮外妊娠
 O00.9 子宮外妊娠, 詳細不明
 O01 胎状奇胎
 O01.0 古典的胎状奇胎
 O01.1 部分胎状奇胎
 O01.9 胎状奇胎, 詳細不明
 O02 受胎のその他の異常生成物
 O02.0 枯死卵及び非胎状奇胎
 O02.1 稽留流産
 O02.8 受胎のその他の明示された異常生成物
 O02.9 受胎の異常生成物, 詳細不明
 下記の4桁細分類項目は, 項目O03-O06に使用する:
 注: 不全流産は流産に続発した受胎生成物の残留を含む。
 .0 不全流産, 生殖器及び骨盤内感染症を合併するもの
 .1 不全流産, 遅延出血又は多量出血を合併するもの
 .2 不全流産, 塞栓症を合併するもの
 .3 不全流産, その他及び詳細不明の合併症を伴うもの
 .4 不全流産, 合併症を伴わないもの
 .5 完全流産又は詳細不明の流産, 生殖器及び骨盤内感染症を合併するもの

.6 完全流産又は詳細不明の流産, 遅延出血又は多量出血を合併するもの
 .7 完全流産又は詳細不明の流産, 塞栓症を合併するもの
 .8 完全流産又は詳細不明の流産, その他及び詳細不明の合併症を伴うもの
 .9 完全流産又は詳細不明の流産, 合併症を伴わないもの
 O03 自然流産
 O04 医学的人工流産
 O05 その他の流産
 O06 詳細不明の流産
 O07 不成功に終わった人工流産
 O07.0 不成功に終わった医学的人工流産, 性器及び骨盤内感染症を合併するもの
 O07.1 不成功に終わった医学的人工流産, 遅延出血又は多量出血を合併するもの
 O07.2 不成功に終わった医学的人工流産, 塞栓症を合併するもの
 O07.3 不成功に終わった医学的人工流産, その他及び詳細不明の合併症を伴うもの
 O07.4 不成功に終わった医学的人工流産, 合併症を伴わないもの
 O07.5 その他及び詳細不明の不成功に終わった人工流産, 性器及び骨盤内感染症を合併するもの
 O07.6 その他及び詳細不明の不成功に終わった人工流産, 遅延出血又は多量出血を合併するもの
 O07.7 その他及び詳細不明の不成功に終わった人工流産, 塞栓症を合併するもの
 O07.8 その他及び詳細不明の不成功に終わった人工流産, その他及び詳細不明の合併症を伴うもの
 O07.9 その他及び詳細不明の不成功に終わった人工流産, 合併症を伴わないもの
 O08 流産, 子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発する合併症
 O08.0 流産, 子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発する生殖器及び骨盤内感染症
 O08.1 流産, 子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発する遅延出血又は多量出血
 O08.2 流産, 子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発する塞栓症
 O08.3 流産, 子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発するショック
 O08.4 流産, 子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発する腎不全
 O08.5 流産, 子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発する代謝障害
 O08.6 流産, 子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発する骨盤臓器及び組織の傷害
 O08.7 流産, 子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発するその他の静脈合併症
 O08.8 流産, 子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発するその他の合併症
 O08.9 流産, 子宮外妊娠及び胎状奇胎妊娠に続発する合併症, 詳細不明
 妊娠, 分娩及び産じょく褥>における浮腫, タンパク<蛋白>尿及び高血圧性障害(O10-O16)
 O10 妊娠, 分娩及び産じょく褥>に合併する既存の高血圧(症)
 O10.0 妊娠, 分娩及び産じょく褥>に合併する既存の本態性高血圧(症)
 O10.1 妊娠, 分娩及び産じょく褥>に合併する既存の高血圧性心疾患
 O10.2 妊娠, 分娩及び産じょく褥>に合併する既存の高血圧性腎疾患
 O10.3 妊娠, 分娩及び産じょく褥>に合併する既存の高血圧性心腎疾患
 O10.4 妊娠, 分娩及び産じょく褥>に合併する既存の二次性高血圧(症)
 O10.9 妊娠, 分娩及び産じょく褥>に合併する詳細不明の既存の高血圧(症)
 O11 慢性高血圧(症)に加重した子かん<痛>前症
 O12 高血圧(症)を伴わない妊娠浮腫及び妊娠タンパク<蛋白>尿
 O12.0 妊娠浮腫
 O12.1 妊娠タンパク<蛋白>尿
 O12.2 タンパク<蛋白>尿を伴う妊娠浮腫
 O13 妊娠高血圧(症)
 O14 子かん<痛>前症
 O14.0 軽症から中等症の子かん<痛>前症
 O14.1 重症子かん<痛>前症
 O14.2 HELLP症候群
 O14.9 子かん<痛>前症, 詳細不明
 O15 子かん<痛>
 O15.0 妊娠子かん<痛>
 O15.1 分娩子かん<痛>
 O15.2 産じょく褥>子かん<痛>

036.1	その他の同種免疫のための母体ケア	063.1	第2期遷延(分娩)
036.2	胎児水腫のための母体ケア	063.2	双胎、三胎などの第2児の遷延分娩
036.3	胎児低酸素症の徴候のための母体ケア	063.9	遷延分娩, 詳細不明
036.4	子宮内胎児死亡のための母体ケア	064	胎位異常及び胎向異常による分娩停止
036.5	胎児発育不良のための母体ケア	064.0	児頭の回旋不全による分娩停止
036.6	胎児発育過度のための母体ケア	064.1	骨盤位による分娩停止
036.7	腹腔<腹膜>妊娠における生存胎児のための母体ケア	064.2	顔位による分娩停止
036.8	その他の明示された胎児側の問題のための母体ケア	064.3	額位による分娩停止
036.9	胎児側の問題のための母体ケア, 詳細不明	064.4	肩甲位による分娩停止
040	羊水過多症	064.5	複合胎位異常による分娩停止
041	羊水及び羊膜のその他の障害	064.8	その他の胎位異常及び胎向異常による分娩停止
041.0	羊水過少症	064.9	胎位異常及び胎向異常による分娩停止, 詳細不明
041.1	羊膜腔及び羊膜の感染症	065	母体の骨盤異常による分娩停止
041.8	羊水及び羊膜のその他の明示された障害	065.0	骨盤変形による分娩停止
041.9	羊水及び羊膜の障害, 詳細不明	065.1	全狭骨盤による分娩停止
042	前期破水	065.2	骨盤入口狭窄による分娩停止
042.0	前期破水, 分娩開始が24時間未満のもの	065.3	骨盤出口及び中在部狭窄による分娩停止
042.1	前期破水, 分娩開始が24時間以後のもの	065.4	胎児骨盤不均衡による分娩停止, 詳細不明
042.2	前期破水, 治療による分娩遷延	065.5	母体骨盤臓器の異常による分娩停止
042.9	前期破水, 詳細不明	065.8	その他の母体の骨盤異常による分娩停止
043	胎盤障害	065.9	母体の骨盤異常による分娩停止, 詳細不明
043.0	胎盤輸血症候群	066	その他の分娩停止
043.1	胎盤の奇形	066.0	肩甲難産による分娩停止
043.2	病的な癒着胎盤	066.1	双胎懸鉤による分娩停止
043.8	その他の胎盤障害	066.2	巨大児による分娩停止
043.9	胎盤障害, 詳細不明	066.3	胎児のその他の異常による分娩停止
044	前置胎盤	066.4	試験分娩の不成功, 詳細不明
044.0	出血を伴わないと明示された前置胎盤	066.5	吸引分娩及び鉗子分娩の不成功, 詳細不明
044.1	出血を伴う前置胎盤	066.8	その他の明示された分娩停止
045	(常位)胎盤早期剥離	066.9	分娩停止, 詳細不明
045.0	凝固障害を伴う(常位)胎盤早期剥離	067	分娩時出血を合併する分娩, 他に分類されないもの
045.8	その他の(常位)胎盤早期剥離	067.0	凝固障害を伴う分娩時出血
045.9	(常位)胎盤早期剥離, 詳細不明	067.8	その他の分娩時出血
046	分娩前出血, 他に分類されないもの	067.9	分娩時出血, 詳細不明
046.0	凝固障害を伴う分娩前出血	068	胎児ストレス[仮死<ジストレス>]を合併する分娩
046.8	その他の分娩前出血	068.0	胎児心拍数異常を合併する分娩
046.9	分娩前出血, 詳細不明	068.1	羊水内胎便を合併する分娩
047	偽陣痛	068.2	羊水内胎便を伴う胎児心拍数異常を合併する分娩
047.0	妊娠満37週未満の偽陣痛	068.3	胎児ストレスの生化学的異常所見を合併する分娩
047.1	妊娠満37週以後の偽陣痛	068.8	胎児ストレスのその他の所見を合併する分娩
047.9	偽陣痛, 詳細不明	068.9	胎児ストレスを合併する分娩, 詳細不明
048	遷延妊娠	069	臍帯合併症を合併する分娩
分娩の合併症(060-075)		069.0	臍帯の脱垂を合併する分娩
060	切迫早産及び早産	069.1	圧迫を伴う臍帯頸部巻絡を合併する分娩
060.0	切迫早産	069.2	その他の臍帯巻絡を合併する分娩, 臍帯圧迫を伴うもの
060.1	早産	069.3	過短臍帯を合併する分娩
060.2	切迫早産後の正期産	069.4	前置血管を合併する分娩
060.3	陣痛発来前の早産	069.5	臍帯血管損傷を合併する分娩
061	分娩誘発の不成功	069.8	その他の臍帯合併症を合併する分娩
061.0	医学的適応による分娩誘発の不成功	069.9	臍帯合併症を合併する分娩, 詳細不明
061.1	器械的分娩誘発の不成功	070	分娩における会陰裂傷<laceration>
061.8	その他の分娩誘発の不成功	070.0	分娩における第1度会陰裂傷<laceration>
061.9	分娩誘発の不成功, 詳細不明	070.1	分娩における第2度会陰裂傷<laceration>
062	娩出力の異常	070.2	分娩における第3度会陰裂傷<laceration>
062.0	原発性微弱陣痛	070.3	分娩における第4度会陰裂傷<laceration>
062.1	続発性微弱陣痛	070.9	分娩における会陰裂傷<laceration>, 詳細不明
062.2	その他の微弱陣痛	071	その他の産科的外傷
062.3	急速分娩	071.0	分娩開始前の子宮破裂
062.4	高緊張性, 非協調性及び持続性子宮収縮	071.1	分娩における子宮破裂
062.8	娩出力のその他の異常	071.2	分娩後の子宮内反(症)
062.9	娩出力の異常, 詳細不明	071.3	子宮頸(部)の産科的裂傷<laceration>
063	遷延分娩	071.4	産科的高位陰(壁)裂傷<laceration>
063.0	第1期遷延(分娩)	071.5	骨盤臓器のその他の産科的損傷